

業務内容説明書

公益財団法人 SOMPO 美術財団は、企業等が所蔵する貴重な美術品を未来に繋ぐため、その保存修復を支援するプロジェクトを立ち上げます。このプロジェクトを共に推進して下さる保存修復アソシエイト（有期契約職員）を若干名募集します。

1. プロジェクトの目的

（1）美術品の保存修復と継承

- ・ 企業コレクションの油彩画等を中心に、適切な保存修復を美術品オーナーへ提案し、貴重な美術品を次世代へ継承します。

（2）若手保存修復家の育成と活躍の場の創出

- ・ 文化財の保存美術品の保存修復分野での活躍を望む若手保存修復家に、実践の機会を提供し、持続的なキャリア形成を支援します。

2. 保存修復準備室の業務内容

2026年7月頃に竣工予定の保存修復準備室を拠点に、主に以下の業務を行います。

- ・ 美術品のコンディションチェック業務：企業コレクションの状態調査・光学調査、保管環境調査。
- ・ 美術品の修復業務：油彩画等を中心とした修復作業。
- ・ 美術品の保存・活用推進支援：企業や一般へ向けた美術品保存の重要性の発信、活用事例の創出。
- ・ 美術品データベースの構築：効率的な業務遂行のための美術資産専用データベースの作成。
- ・ その他：美術品の保存修復に関わる業務全般。

3. 当財団の保存修復支援プロジェクトの特徴

（1）安定した基盤と信頼性

- ・ 開館50周年を迎えた SOMPO 美術館を運営する公益財団法人が進めていくプロジェクトであり、長期的な視点と安定した基盤のもと、専門性と経験を深めることができます。

（2）最新の設備と環境

- ・ 美術館水準の温湿度管理設備を導入した保存修復準備室を新設。美術品の調査・修復に適した環境を整備します。

（3）実践的なスキルと専門知識の習得

- ・ 企業コレクションの保存修復業務を通じて、実践的なスキルを磨くことができます。
- ・ 第一線で活躍する専門家の講義・実習により、専門的な知識・技術のさらなる習得を支援します。

（4）社会課題解決への貢献

- ・ 企業が抱える美術品管理の課題解決を目指すプロジェクトの立ち上げメンバーとして、日本の芸術文化を未来につなぐ取組みに貢献することができます。

4. 期待すること

本プロジェクトの目的にご賛同いただき、高い専門性と倫理観をもって貢献してくださる方を歓迎します。社会課題解決に取り組むプロジェクトの立ち上げメンバーとして、情熱をもって美術品の保存修復に取り組んでいただける人材からのご応募を心よりお待ちしております。

5. アソシエイトの一週間の業務例

保存修復準備室を拠点に、多様な業務に携わっていただきます。

一週間の業務の例：

- 企業コレクションのコンディションチェックおよび光学調査（週2日程度）
保存修復準備室リーダーと共に、企業が所蔵する美術品の状態を調査・記録します。
- 油彩画の修復作業（週1日程度）
保存修復専門スタッフと共に、油彩画の修復作業を進めます。
- 外部専門家による講義または実習に参加（週1日程度）
招聘された外部の専門家から最新の知見や技術を学び、実習を通じてスキルアップを図ります。

6. 募集要項概要

雇用形態：有期雇用契約職員

勤務地：東京都新宿区（損保ジャパン本社内 保存修復準備室）

募集人数：若干名

採用時期：2026年10月以降

その他：原則として週4日勤務、1年毎雇用契約（最長3年）の有期雇用

具体的な応募資格、待遇、選考プロセス等の詳細については、別途募集要項をご確認ください。

****お問合せ先****

公益財団法人 SOMPO 美術財団 保存修復準備室 アソシエイト応募係

isoumubu1@sompo-japan.co.jp